

海老名災害ボランティアネットワーク 2019年度 第5回(8月)定例会、議事録

開催日時：2019年8月7日(水) 19時～21時、会場：海老名市総合福祉会館、第3娯楽室(1階)

出席者：山本由美子、田村英樹、星野隆一郎、吉野達志、上野南津子、中村敏一、嶋原義弘、松井俊輔、

杉下英樹、嶋原やわた、水本晶子(司会)、福田博(議事録作成)、米山(見学参加)、計13名

【新しい会員の紹介】

2019年4月13日の定期総会以降、新しい会員(個人会員)として、田村英樹さんが7月23日付けで入会しました。田村さんが8月定例会に出席したので、自己紹介をして頂きました。続いて、8月定例会に出席した個人会員全員が、簡単な自己紹介をしました。(内容は省略)

【1】会計より報告(松井会計)

【2019年4月13日総会時の会員数】個人会員28名、賛助会員19名、団体会員3団体

① 一般会計 2019年7月末日現在の残金 330,385円(-3,542円)、()内は前月比

個人会員25名(+4名)、賛助会員13名(±0名)、団体会員3団体(±0団体)

★2019年度の年会費を未だ納付していない方は早期の納付をよろしくお願いします。

② 特別会計：2019年6月末日現在：46,000円(±0)

【2】活動報告；2019年7月1日～7月31日まで(○は交通費支給対象事業)

7月3日(水) 17時～20時30分、災ボラ定例会、出席9名

7月9日(火) 14時～海老名防災3者定例会、会場：福祉会館○、出席：福田、星野

7月11日(木) イオン黄色いレシートキャンペーン○、出席：水本、小澤、福田

7月11日(木) 18時30分～神奈川災ボラ「防災訓練委員会」○、出席：福田

7月19日(金) 11時～12時、海老名っ子スクール資料の印刷○、出席：福田

7月23日(火) 有鹿小学校・海老名っ子スクール○、出席：福田、水本

テーマ：シェイクアウト訓練(応用編)、会場：有鹿小学校の教室、報告書参照(8/1送信済)

1時間目(9:15～10時)に3年生20名、2時間目(10:15～11時)4年生20名

「3年生よりも4年生とのコミュニケーションが難しかった」との補足報告が水本さんよりあった。

7月24日(水) 東柏ヶ谷小学校・海老名っ子スクール○、出席：福田、吉野

テーマ：シェイクアウト訓練(応用編)、会場：有鹿小学校の教室、報告書参照(8/1送信済)

会場：東柏ヶ谷小学校の教室、対象は1～3年生の36名、2時間目(10:15～11時)

福田代表の報告の後、「地震災害に対する子どもたちの関心の高さに驚いたこと、45分間という短い時間内で多くの子どもたちの意見を聴くことの難しさを感じた」との補足説明が吉野さんよりあった。

【3】今後の予定(事業の進め方)；2019年8月1日～

1) 8月3日(土)：ビックレスキューかながわ・伊勢原に向けた神奈川災ボラ独自の情報連絡訓練

伊勢原市周辺地域で地震被害発生、発災後3日経過という想定で、「支援要請」発信か、「状況」発信かを各災ボラがどちらかを判断して、県民サポートセンター内の神奈川災ボラ支援室に発信する。

参加：福田博(海老名災ボラ代表、神奈川災ボラ理事)

2) 8月8日(木) 18時～20時、DITSを利用した災害情報発信とネットワーク化の講演会○

主催：神奈川災ボラ、講師：内田理・東海大学情報理工学部教授(災害情報システムDITSの開発者)

会場：神奈川県民サポートセンター(横浜駅西口より徒歩5分)、定員30名、参加費無料

出席予定：福田博、嶋原義弘

3) 8月20日(火) 18時~20時、2019年神奈川シェイクアウト学習会○

主催：神奈川災ボラ、講師：神奈川県安全防災局災害対策課職員

会場：神奈川県民サポートセンター（横浜駅西口より徒歩5分）、定員30名、参加費無料

出席予定：福田博、嶋原義弘、参加希望者は福田まで連絡をお願いします。

4) 8月31日(土)9時~12時ビックレスキュー神奈川(神奈川県・伊勢原市合同総合防災訓練) ○

会場：伊勢原市総合運動公園、災害ボランティアセンター設置運営訓練は同公園内の小体育館で実施。

伊勢原市社協+県央社協がセンターのスタッフとなり、神奈川災ボラの参加者はボランティア役として参加する。大体育館内の展示・体験コーナーで、各種団体の展示を見学する。神奈川災ボラは大体育館内にブースを設置し、DITSを活用した情報発信訓練をスクリーンで見る。(神奈川災ボラより弁当)

●海老名災ボラの出席者は、8時までに海老名駅に集合・8時02分発⇒8時13分伊勢原駅着、⇒8時35分発のシャトルバスで中央会場に行き、9時~小体育館での訓練に参加、大体育館で見学。

注) 体育館は土足厳禁のため「上履き持参」をお願いします(伊勢原ではシューズカバーを用意)

出席予定：福田、山本、田村、佐々木、山下、出席者募集中(登録者に神奈川災ボラより災害食支給)

5) 9月7日(土) 13時~15時、サンパルク650：フェスティバルで防災・減災の展示○

会場：サンパルク650 集会所及び駐車場、災ボラの展示・PR(日常備蓄、災害時トイレの活用)

出席予定：山下(サンパルク650)、中村、山本、参加者募集中(福田まで連絡を)。

6) 9月28日(土) 10時~12時30分、「防災マップづくり」体験講習会○

主催：海老名災ボラ、名義後援：海老名市(危機管理課)、海老名市社協

会場：海老名市総合福祉会館第1~第2会議室(2階)、対象：(海老名)市民30名程度

PR：「広報えびな」9月1日号または9月15日号、タウンニュース海老名版9月7日号か14日号

今後、より小さな地域(例；自治会、コミセンなど)を対象として、防災マップづくりを普及していきたいと考えている。それには、多くのファシリテーター(講師)が必要です。今回は、養成を含めた体験講習会としますので、災ボラ会員の多数の参加を期待します。

出席予定：中村(講師)、福田、山下、参加者募集中(福田まで連絡を)

7) 10月6日(日) 午前~午後3時、海老名三館フェスティバルに参加○

会場：災ボラは、総合福祉会館2階(第4会議室内のNo1ブース)。展示は災害食、災害時トイレ。

出席予定：水本、野本、午前4名、午後4名の態勢で実施したい。9月4日(水)定例会で確定。

8) 11月24日(日)、9時~13時30分、海老名ふれあい農業まつり

会場：グリーンセンター、展示は、災害時トイレ、災害食づくり。

8月30日までに「JAさがみ海老名地区運営委員会事務局」に参加を申請する。(福田)

出席予定：中村敏一(災害時トイレ)、参加者募集中：11月6日(水)定例会までに確定する。

【4】その他

1) 海老名災害ボラの会員内部用「会員名簿作成」⇒そのための「アンケート調査」を実施する

これは、昨年の定例会から議論してきた課題で、会員内部への名簿公開の「プラス面」(会員相互の連絡・交流促進)と、「マイナス面」(会員外への個人情報流出、インターネットやSNSでのアドレス悪

用、災ボラ活動とは直接、関係のない活動への利用など)の不安から、実現が遅れていました。今日、ようやくアンケート調査票の配布まで進みました。

【アンケート調査票を参照】(添付ファイル)

- ① アンケート調査の対象：海老名災ボラの全会員(個人会員、賛助会員、団体会員)
- ② アンケート調査の方法：災ボラのメーリングリスト配信と郵送で調査票を配布し回収する。
メーリングリスト利用者は、メールに添付された「アンケート調査票」に記入し、
福田宛にメールで返信をお願いします。宛先 hiroshi615@jcom.home.ne.jp
郵送の場合は、返信用封筒を用いて福田博へ返信。住所は、海老名市東柏ヶ谷6-4-8
- ③ アンケート調査票をメール返信または郵便返信しなかった会員は、名称のみを会員名簿に記載する。
- ④ アンケート調査票の発信・発送は、8月7日(水)定例会以後とする。
調査票の回収は9月4日(水)の定例会までとする。
- ⑤ 海老名災ボラの会員名簿は、会員相互の連絡や交流を考慮し、比較的近い地域の順に並べる。

2)「防災マップづくり」終了後の課題をめぐって

(星野)6月14日(金)午前中に、今泉小学校で「防災マップづくり」体験講習会を行った。子どもたちが作成した防災マップで「危険な場所」として記入した場所を、現場を見て写真を撮っている。

① 崖(急傾斜地)とか、ブロック塀が多いが、そこが本当に危険なのかどうかの検証が必要ではないかと思う。その検証は誰がやるのか、危険な箇所の所有者か、地域の自治会か、市行政か。

② その場所が危険だと分かった場合、そこを改修するのは所有者の責任だと思うが、改修を所有者がしなかった場合、どうすればよいのか。

(中村)危険箇所と指摘された場所が、本当に危険かどうかの検証を、現時点で、誰がやるかということは明確には定められていない。その場所の所有者、地域の人達、市行政が、それぞれの課題を明確にしていくことだと思う。

注)「土砂災害ハザードマップ」(海老名市、平成28年(2016年)作成)を見ると、土砂災害警戒区域に指定されている場所が、丘陵地(海老名市東側)の中と、相模川に沿った平野部(海老名市西側)との境に沿って南北にある。

次回の定例会：9月4日(水)19時~21時、海老名市総合福祉会館、第3娛樂室(1階)

次々回の定例会：10月2日(水)19時~21時、海老名市総合福祉会館、第3娛樂室(1階)